

報告事項エ

スーパー工業士認定プログラム受講者の募集開始及び制度説明
セミナーの開催について

スーパー工業士認定プログラム受講者の募集開始及び制度説明セミナーの開催について、別紙のとおり報告します。

令和4年8月8日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

スーパー工業士認定プログラム受講者の募集開始及び制度説明セミナーの開催について

令和4年8月8日

高等学校課

県内工業高校の生徒を対象とした「スーパー工業士認定プログラム」の受講者の募集を開始するとともに、スーパー工業士認定制度を説明するセミナーを開催しましたので報告します。

1 スーパー工業士について

- (1) 目的 AI利活用ができるものづくり人材の育成を目指し、AIをはじめとするデジタル技術を活用して生産現場の高度化や新しいものづくりを実現する素地を持つ高校生を「スーパー工業士」として認定するとともに、各種支援措置を通じてキャリア形成を支援する。 ※AI: 人工知能
- (2) 認定要件 (ア) 認定プログラムを修了すること
(イ) 高校の成績が優秀であること
- (3) 認定時期 3年生の夏
- (4) 支援措置等 資格取得費用の助成、鳥取大学工学部との連携によるキャリア形成

2 スーパー工業士認定プログラム

(1) 内容

実施時期	認定プログラム	学習内容
2年生 (下期)	システムデザイン研修	システムの基本的な構成要素やシステム設計を行うための視点・考え方などを学習する。
	データサイエンス研修	「社会におけるデータ・AI利活用」、「データリテラシー」「データ・AI利活用における留意事項」を学習する。(オンライン動画学習)
3年生 (上期)	鳥取大学工学部による 出前講座	マイコンを使ったAI実装演習を通じて、AI実装人材としての実践力を身に付ける。 ※マイコン: マイクロコンピュータ又はマイクロコントローラの略。半導体でつくられたLSI(大規模集積回路)に中央処理装置や記憶装置などの様々な機能を搭載している。

(2) 第1期生の募集

- (ア) 対象者 県内の工業学科を有する専門高校の生徒
(対象校: 鳥取工業高校、鳥取湖陵高校、倉吉総合産業高校、米子工業高校、境港総合技術高校)
- (イ) 期間 令和4年7月12日(火)～9月9日(金)
- (ウ) 方法 生徒本人の希望をもとに、認定要件を踏まえて学校から推薦いただく(想定: 最大20名)。

3 スーパー工業士認定制度説明セミナーの結果

- (1) 日時 令和4年7月12日(火) 午後4時～5時
- (2) 実施方法 オンライン(ZOOMで配信)
- (3) 参加生徒 対象校の1、2年生 約100名
- (4) 主な内容
(ア) 講演 「AI利活用人材の可能性やキャリア形成」
(講師) エッジテクノロジー株式会社 中村 俊輔氏
(イ) 制度説明
(ウ) 県内企業からのメッセージ
株式会社グッドスマイルカンパニー、気高電機株式会社



(鳥取工業高校でセミナーに参加する様子)

(5) 参加生徒・企業の声

- ・スーパー工業士として、良い人材になれるよう頑張りたい(生徒)
- ・AIがどのように使われているか分かった(生徒)
- ・県内企業が、AIやスーパー工業士及び私たち学生に多くの期待を持っていることが分かった(生徒)
- ・プログラムを通じて、課題を見極め、プロセスを考えられる人材になってほしい(企業)
- ・先端技術を業務に活かせる人材が不足しており、スーパー工業士は魅力的な存在になると期待(企業)

4 今後のスケジュール

- 令和4年9月中旬 受講者決定
同年10月～ 認定プログラムの実施
令和5年8月 スーパー工業士の初認定(→就職活動、進学へ)